



反トラスト法(米国独占禁止法)、特許、契約紛争に関する陪審裁判、仲裁を専門とする。連邦取引委員会、国道交通安全局、および消費者製品安全委員会等の連邦、州当局による民事執行措置および調査においてクライアントを代表している。

反トラスト法・競争法部門の共同責任者を務め、農業機器、自動車、電気製品、ヘルスケア、核燃料、製薬等の業界にクライアントを持つ。学歴、前職の経験から、クライアントサービスに高い関心を払っている。

クライアントの紛争解決に加え、競争や商取引、マーケティング、価格設定、流通に関してアドバイスを提供している。訴訟の分野では、電子文書の検索、収集、分析、およびフォレンジック調査ツールの使用など、現代的なディスカバリーを数多く取り扱っている。シカゴ事務所の訴訟部門ではアドミニストレーターを務めている。

法学非常勤教授として、ノースウェスタン大学で裁判での弁護インストラクターを務め、デポール大学では商業契約の作成に関するセミナーを主導している。入所前は、Wildman, Harrold, Allen & Dixon法律事務所シカゴオフィスでパートナーを務め、また、ニューヨークのWhite & Case法律事務所にも所属した。弁護士以前には、米国司法省反トラスト部門のHonors Programに選出されている。

Professional and Community Involvement

Adjunct law professor, Northwestern University School of Law, trial advocacy

Adjunct law professor, DePaul University College of Law, commercial contracts

ポール オルシュフカ

パートナー

One North Wacker Drive
Suite 4400
Chicago, IL 60606-2833

P 312-214-5612
F 312-759-5646
paul.olszowka@btlaw.com

EDUCATION

University of Wisconsin Law School,
(J.D.)

Cornell University, (B.S.), hotel
administration

BAR ADMISSIONS

イリノイ

ニューヨーク

ウィスコンシン

言語

英語

取扱分野

独占禁止、反トラスト法、競争法

知的財産

訴訟

業種、業界

ヘルスケア